

2011年度

科目名	日本文学概論				
担当教員	笹川 博司、東 典幸				
配当	教福1			コード	52018
開期	通年	講時	金曜日2限	単位数	4
授業テーマ	(前期・笹川担当) 日本文学とは何か。百人一首を読みながら日本文学の特質を考える。 (後期・東担当) 文学や文学的思考に触れる。				
目的と概要	(前期) 日本人に親しまれてきた古典の一つ、百人一首を受講者は分担しながらレポートする。日本文学の特質に気づくこと、人の前に立ってわかりやすく説明する力を身につけることが目標である。 (後期) さまざまな作品を読み、それらについて考える経験をすることで、文学とは何かを身につける。				
成績評価法	(前期) 平常点50%、レポート50%を総合して評価する。 (後期) 毎回の授業で教場レポートを課す。				
テキスト	(前期) 第1回の授業において配付する。 (後期) 授業ごとにプリントを配布する。				
参考書	(前期) 授業のなかで指示する。 (後期) 特にない。				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	後期は映像資料を多用する。				
講義計画					
(前期) 第1回 オリエンテーション 第2回 百人一首 1 から 8 までのレポートと補足解説 第3回 9 から16までのレポートと補足解説 第4回 17から24までのレポートと補足解説 第5回 25から32までのレポートと補足解説 第6回 33から40までのレポートと補足解説 第7回 41から48までのレポートと補足解説 第8回 49から56までのレポートと補足解説 第9回 57から64までのレポートと補足解説 第10回 65から72までのレポートと補足解説 第11回 73から80までのレポートと補足解説 第12回 81から88までのレポートと補足解説 第13回 89から94までのレポートと補足解説 第14回 95から100までのレポートと補足解説 第15回 まとめ (後期) 第1回 文学と音楽と絵、「動物たちの謝肉祭」 第2回 おとぎばなしと児童文学、かちかち山 (その1) 第3回 パロディ、かちかち山 (その2) 第4回 作品とテキスト、「走れメロス」 第5回 比較文学、「くもの糸」 第6回 理科系の言葉、「鼻行類」 第7回 辞書の言葉、「新解さんの謎」 第8回 論理の言葉、「不思議の国のアリス」 第9回 盗作と影響関係、「赤とんぼ」 第10回 パターンをはずす、「あらしの夜に」「きつねのおきやくさま」 第11回 マンガとアニメ、「うる星やつら」 第12回 アニメの技術、「マッケイと彼の動く漫画」「蒸気船ウィリー」 第13回 アニメの技術、「ルパン三世カリオストロの城」「風の谷のナウシカ」 第14回 映画と文学、「夢十夜」 第15回 歌謡曲の詞、「サウスパー」「狙い撃ち」					